

HERO 5

session®

ユーザー マニュアル

GOPRO ムーブメントに参加しよう



facebook.com/GoPro



youtube.com/GoPro



twitter.com/GoPro



instagram.com/GoPro

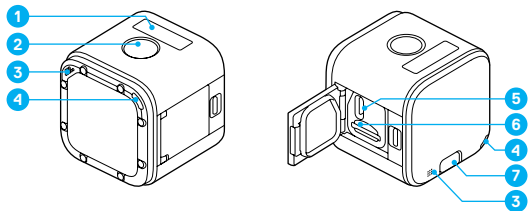
目次


あなたの HERO5 Session	6
はじめに	7
クイックキャプチャー	11
カメラアイコン	12
モード + 設定の変更	15
ビデオ撮影	16
写真撮影	18
タイムラプス (コマ撮り) 撮影	20
音声による GoPro のコントロール	22
コンテンツの再生	25
映像の取り込み	26
すべてのモードと設定のアクセス	28
ビデオモード: 撮影モード	30
写真モード: 撮影モード	42
タイムラプス (コマ撮り) モード: 撮影モード	46
Protune	52
カメラのカスタマイズ	57

目次

重要なメッセージ	60
カメラのリセット	62
カメラのマウント	63
ドアの取り外し	68
メンテナンス	69
バッテリー	70
トラブルシューティング	72
カスタマーサポート	74
登録商標	74
法的情報	74

あなたの HERO5 SESSION



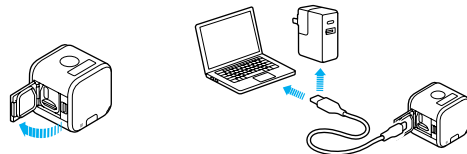
1. カメラ ステータス スクリーン
2. シャッター ボタン []
3. マイク
4. カメラ ステータス ライト

5. USB-C ポート
6. microSD カード スロット
7. メニューボタン
- 3

はじめに

バッテリーの充電

新しいカメラを最大限に活用するには、最初に使用する前にバッテリーを完全に充電することをお勧めします。



1. ドアを開きます。

2. 付属の USB ケーブルを使用してバッテリーを充電します。

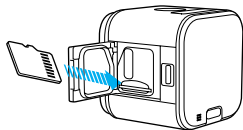
注: バッテリーはカメラから取り出さないでください。

充電中にはカメラ ステータス ライトが点灯し、充電が完了するとライトが消えます。コンピュータで充電する際には、コンピュータが必ず電源に接続されていることを確認してください。カメラ ステータス ライトがオンにならない場合は、別の USB ポートを使用してください。

バッテリーは、約 2 時間で、100% 充電されます。バッテリーについては詳しくは、[バッテリー](#) (page 70) をご覧ください。

PRO ヒント: 高速充電には、GoPro Supercharger (別売) を使用してください。USB 互換の AC 充電器または DC 充電器を使って、カメラを充電できます。

はじめに



MICROSD カードの挿入 + 取り出し

- ・ ラベルが下向きになるように下方向にカード (別売) を挿入します。
- ・ カードを取り出すには、指先で軽く押しすと、カードが飛び出します。

次の要件を満たす有名ブランドのメモリーカードをご使用ください。

- ・ microSD, microSDHC, またはmicroSDXC
- ・ Class 10 または UHS-I レート

推奨されるカードのリストについては、gopro.com/workswithgopro をご覧ください。

注意: メモリーカードの取り扱いには注意を払ってください。液体がかかったり、ゴミやホコリが付着しないようにしてください。念のため、カードを抜き差しする前にカメラの電源を切ってください。使用時の許容温度範囲については、メーカーのガイドラインを確認してください。

カメラのソフトウェアを更新する

GoPro で最新の機能を使用し、最高の性能を得るには、カメラが常に最新のソフトウェアを使用していることを確認してください。Capture アプリまたはデスクトップ用 Quik アプリに接続している場合は、更新プログラムが利用可能になった時点で、自動的に通知されます。

1. これらのアプリのダウンロード:

- ・ Capture Apple App Store または Google Play から
- ・ デスクトップ用 Quik gopro.com/apps から


はじめに

2. カメラをスマートフォン/タブレットまたはコンピューターに接続します。更新プログラムが利用可能になると、アプリがインストールの指示を表示します。

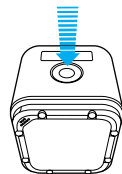
microSD カードおよびカードリーダー/アダプタ (別売) を使用して、手動でカメラを更新することもできます。最新のソフトウェアの詳細と情報については、gopro.com/update にアクセスしてください。

PRO ヒント: 現在のソフトウェアバージョンを確認するには、メニューボタンを押します。カメラに、バージョン番号を含む複数の設定が表示されます。

電源オン + オフ

HERO5 Session® シャッターボタン [] を押しすると自動的にビデオとタイムラプス (コマ撮り) の撮影が開始されます。

シャッターボタンを押してビデオの撮影を停止するか、一定の時間カメラを使用しないと、カメラはバッテリーの消耗を抑えるために、自動的にオフになります。



PRO ヒント: バッグまたはポケットに入れてカメラを持ち歩くときは、カメラでビデオや写真の撮影が間違っただけで開始されないようにフレーム内でカメラを上下逆にして収納します。シャッターボタンがカバーされた状態にする。カメラの表面にフレームのあとがつかないように、フレームのラッチは開いたままにしておきます。

警告: アクティブなライフスタイルの一部として GoPro を使用するときは十分ご注意ください。使用者および周囲の人々に危険が生じないように、使用時には常に周囲に気を配ってください。

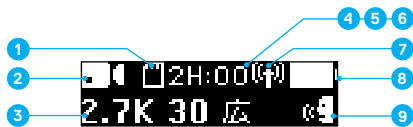


GoPro や関連のマウント、アクセサリーの使用中には、特定の場所での撮影を禁じるプライバシー保護法なども含め、現地の法律に従ってください。

はじめに

ステータス情報の表示

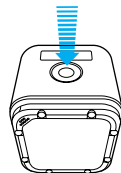
各カメラのステータス情報を表示するには、メニューボタンを押してください。



1. 各モードでの microSD メモリーカードの残容量
2. モード
3. 設定
4. Protune ステータス (表示なし)
5. 露光計ステータス (表示なし)
6. ビデオ安定化ステータス (表示なし)
7. ワイヤレス ステータス
8. バッテリー ステータス
9. ボイス コントロール ステータス


注: カメラ ステータス スクリーン上に表示されるアイコンと設定はモードによって異なります。上記は、ビデオ モード用のものです。

クイックキャプチャー




クイックキャプチャーは、HERO5 Session でビデオやタイム ラプス (コマ撮り) を撮影する最速の方法です。カメラは、撮影しているときのみ電源がオンになるので、バッテリー電力を節約できます。


クイックキャプチャーを使ったビデオ撮影

1. カメラの電源がオフの状態、シャッターボタン [] を押します。
カメラの電源が入り、数回電子音が鳴り、最後に使用したビデオ撮影モード (ビデオ、ビデオ + 写真、またはビデオ ループ) で録画が開始されます。カメラでの撮影中はカメラ ステータス ライトが点滅します。
2. 録画を停止するには、シャッターボタンをもう一度押します。
カメラが撮影を停止し、数回電子音が鳴り、バッテリーの寿命を長持ちさせるために電源が自動的に切れます。

クイックキャプチャーを使ってタイム ラプス (コマ撮り) 写真を撮影する

1. カメラの電源がオフの状態、撮影が始まるまで シャッターボタン [] を数秒長押しします。
カメラの電源が入り、数回電子音が鳴り、最後に使用したタイム ラプス (コマ撮り) 撮影モード (タイム ラプス、フォト (コマ撮り写真)、タイム ラプス ビデオ (コマ撮りビデオ)、ナイト ラプス (夜用コマ撮り)) で録画が開始されます。カメラでの撮影中はカメラ ステータス ライトが点滅します。
2. 録画を停止するには、シャッターボタンをもう一度押します。
カメラが撮影を停止し、数回電子音が鳴り、バッテリーの寿命を長持ちさせるために電源が自動的に切れます。

カメラ アイコン

 自動光量調整

 自動回転

 電子音

 連写

 カラー

 日付/時刻

 消去

 露出値の補正

FOV 視野角

FPS フレーム/秒

 間隔


ISO ISO 上限

 言語

 LED

 ループ

MP メガピクセル

 ナイト ラプス フォト
(夜用コマ撮り写真)



 ナイト フォト
(夜間写真)


 写真 (シングル)

PT Protune


RATE レート


 画質

 シャッター

 露光計


カメラ アイコン

 タイム ラプス フォト
(コマ撮り写真)

 タイム ラプス ビデオ
(コマ撮りビデオ)

 ビデオ

 ビデオ + 写真

 ビデオ形式

 ビデオの解像度

 ビデオ安定化

 ホワイト バランス

 ワイヤレス

GOPRO のナビゲーション

HERO5 Session には 3 つのカメラモードがあります。

- ・ ビデオ
- ・ 写真
- ・ タイム ラプス (コマ撮り)


それぞれのモードには次の 3 種類の撮影モードがあります。

モード	撮影モード	説明
ビデオ	ビデオ	ビデオ撮影 (page 16)
	ビデオ+写真	
	ビデオ ループ	
写真	シングル撮影	写真撮影 (page 18)
	連写	
	夜間	
タイム ラプス (コマ撮り)	タイム ラプス ビデオ (コマ撮りビデオ)	タイム ラプス (コマ撮り) 撮影 (page 20)
	タイム ラプス フォト (コマ撮り写真)	
	ナイト ラプス (夜用コマ撮り)	

モード + 設定の変更

モードと設定の変更


ビデオと写真の設定のほぼすべてをカメラのボタンで変更できます。すべての設定とモードへのアクセス方法については、[すべてのモードと設定のアクセス](#) (page 28) をご覧ください。

1. メニューボタンを押してステータス情報をオンにします。
2. メニューボタンを繰り返し押し続けてカメラの設定に移動してから、シャッターボタン [] を押して確定します。
3. モードを変更するには、使用するモード (ビデオ、タイム ラプス (コマ撮り)、または写真) になるまで、シャッターボタンを繰り返し押します。




4. メニューボタンを繰り返し押し、次のフィールドに移動します。





5. 使用する撮影モードになるまで、シャッターボタンを繰り返し押します。
6. メニューボタンを押して設定に移動してから、シャッターボタンを押して必要なオプションを表示します。
7. 完了したら、メニューボタンを押して [] まで移動し、シャッターボタンを押して選択を確定します。

ビデオ撮影

ビデオ モードでは、HERO5 Session で次の 3 種類の撮影モードを使用できます。

 ビデオ: ビデオを撮影します。すべての解像度で使用できます。




 ビデオ + 写真: ビデオを録画しながら、一定の間隔で写真を撮影します。1440p24、1080p30、1080p24、720p30 で使用可能です。

 ループ: 連続的に撮影しながら保存したい瞬間だけを保存します。1080p30、960p100、720p120、720p60 で使用可能です。

PRO ヒント: カメラの電源がオフの場合、シャッターボタンを押すと、カメラの電源がオンになり、最後に使用したモード (ビデオ、ビデオ + 写真、またはループ) でビデオを録画します。

ビデオの撮影

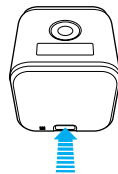
最後に使用したものと同一モードでビデオを録画する最速の方法は、**クイックキャプチャー** (page 11) を使用することです。ビデオ撮影モードや設定を変更したい場合は、次の手順に従います。

1. メニューボタンを押してステータス情報をオンにします。
2. 撮影モード (ビデオ、ビデオ + 写真、ループ) を選択します。
 - a. メニューボタンを繰り返し押してカメラの設定に移動してから、シャッターボタン [] を押して確定します。
 - b. ビデオアイコン [] が表示されるまで、シャッターボタンを繰り返し押します。
 - c. メニューボタンを押して次のフィールドに移動してから、シャッターボタンを繰り返し押して、撮影モードを選択します。
 - d. 設定を変更するには、メニューボタンを押して設定に移動してから、シャッターボタンを繰り返し押して必要なオプションを表示します。
 - e. メニューボタンを押して [] まで移動してから、(シャッター)ボタンを押して選択を確定します。

ビデオ撮影

3. シャッターボタンを押します。録画中は、電子音が鳴り、カメラ ステータス ライトが点滅します。
4. 録画を停止するには、シャッターボタンをもう一度押します。カメラが撮影を停止し、数回電子音が鳴り、バッテリーの寿命を長持ちさせるために電源が自動的に切れます。

PRO ヒント: カメラの電源がオフの場合、シャッターボタンを押すと、カメラの電源がオンになり、最後に使用したモード (ビデオ、ビデオ + 写真、ループ) でビデオ撮影が開始されます。



HILIGHT タグ

HiLight タグを使用して、録画中にビデオの特別な瞬間にマークを付けることができます。HiLight タグを付けることで、共有したい最高の見所を簡単に見つけることができます。

HiLight タグを追加するには、メニューボタンを押します。HiLight タグは Capture またはデスクトップ用 Quik での再生中に表示されます。

PRO ヒント: Capture アプリ、ボイス コントロール、Smart Remote で撮影中に HiLight タグを追加することもできます。

写真撮影

写真モードでは、HERO5 Session で次の3種類の撮影モードを使用できます。写真は、10MPの解像度で撮影されます。



写真: 写真を1枚撮影します。





連写: 1秒あたり最大30枚の写真を撮影できます。そのため、アクションスピードの速いスポーツでの見逃せない場面の撮影に適しています。



夜間: 暗い環境で、写真を撮影します。暗い環境でより多くの光を得るためにシャッターが長く開いたままになります。

写真撮影

1. メニューボタンを押してステータス情報をオンにします。
2. 撮影モード (写真、連写、夜間) と設定を選択します。
 - a. メニューボタンを繰り返し押してカメラの設定に移動してから、シャッターボタン [] を押して確定します。
 - b. 写真のアイコン [] が表示されるまで、シャッターボタンを繰り返し押します。
 - c. メニューボタンを押して次のフィールドに移動してから、シャッターボタンを押して、撮影モードを選択します。
 - d. 設定を変更するには、メニューボタンを押して設定に移動してから、シャッターボタンを繰り返し押して必要なオプションを表示します。
 - e. メニューボタンを押してチェックマークまで移動してから、シャッターボタンを押して選択します。

写真撮影


3. シャッターボタンを押します。カメラは1回電子音を発し、写真が撮影されるたびに電子音が1回鳴ります。カメラの撮影中はカメラステータスライトが点滅します。

注: 毎秒5枚のレートで連続写真を撮影するには、写真撮影モードを選択してから、シャッターボタンを押し続けます。ボタンを放すまで、写真が撮影されません。

4. カメラの電源をオフにするには、メニューボタンを押して「写真モードを終了」に移動してから、シャッターボタンを押して確定します。

最後に使用したモードで写真を撮影する

最後に使用した撮影モード (写真、連写、夜間) を使用して写真を撮影するには、次のショートカットを使用します。

1. メニューボタンを押してステータス情報をオンにします。
2. メニューボタンを押して、「写真モードを開始」まで移動し、シャッターボタン [] を押して確定します。
3. シャッターボタンを押します。カメラは1回電子音を発し、写真が撮影されるたびに電子音が1回鳴ります。カメラの撮影中はカメラステータスライトが点滅します。
4. カメラの電源をオフにするには、メニューボタンを押して「写真モードを終了」に移動してから、シャッターボタンを押して確定します。

タイム ラプス (コマ撮り) 撮影

タイム ラプス (コマ撮り) モードでは、HERO5 Session で次の 3 種類の撮影モードを使用できます。



タイム ラプス フォト (コマ撮り写真): 指定した間隔で一連の写真を撮影します。このモードを使用すると、あらゆる動きの写真を撮影し、最高の瞬間を捉えたものを後で選ぶことができます。





ナイト ラプス フォト (夜用コマ撮り写真): 暗い環境で、設定された間隔を使って一連の写真を撮影します。暗い環境でより多くの光を得るためにシャッターが長く開いたままになります。



タイム ラプス ビデオ (コマ撮りビデオ): 特定の間隔で撮影されたフレームからビデオを作成します。タイム ラプス ビデオ (コマ撮りビデオ) は、4K、2.7K 4:3、1080p の解像度でのみ使用でき、音声なしで録画されます。

タイム ラプス (コマ撮り) 撮影

最後に使用したものと同じモードでタイム ラプス (コマ撮り) を撮影する最速の方法は、[クイックキャプチャー](#) (page 11) を使用することです。タイム ラプス (コマ撮り) 撮影モードや設定を変更したい場合は、次の手順に従います。

1. メニューボタンを押してステータス情報をオンにします。
2. 撮影モード (タイム ラプス ビデオ (コマ撮りビデオ)、タイム ラプス フォト (コマ撮り写真)、ナイト ラプス (夜用コマ撮り)) と設定を撮影します。
 - a. メニューボタンを繰り返し押してカメラの設定に移動してから、シャッターボタン [] を押して確定します。
 - b. タイムラプス (コマ撮り) のアイコン [] が表示されるまで、シャッターボタンを繰り返し押します。
 - c. メニューボタンを押して次のフィールドに移動してから、シャッターボタンを繰り返し押して、撮影モードを選択します。

タイム ラプス (コマ撮り) 撮影

- d. 設定を変更するには、メニューボタンを押して設定に移動してから、シャッターボタンを繰り返し押して必要なオプションを表示します。
 - e. メニューボタンを押してチェックマークまで移動してから、シャッターボタンを押して選択を確定します。
3. シャッターボタンを押します。カメラは 1 回電子音を発し、写真が撮影されるたびに電子音が 1 回鳴ります。撮影中は、カメラ ステータス ライトが点滅します。
 4. 撮影を停止するには、シャッターボタンをもう一度押します。

音声による GOPRO のコントロール


声で特定のコマンド セットを使用して、HERO5 Session をコントロールできます (下のリストを参照)。

注: 音声コントロールの性能は距離、風、周囲の騒音などの条件によって影響を受けることがあります。製品は、汚れやほごりのないきれいな状態で保管してください。

ボイス コントロールの使用

ボイス コントロール機能は、ユーザーが GoPro の近くにいるときもずっと良く動作します。

注: 初めてカメラの電源を入れたときに、ボイス コントロール用の言語を選択する画面が表示されます。あとでボイス コントロールの言語を変更するには、Capture アプリを使用します。

1. メニューボタンを押してステータス情報をオンにします。
2. メニューボタンを繰り返し押して「ボイス コントロール」に移動してから、シャッターボタン [] を押して確定します。
3. ボイス コントロールをオンにする:
 - a. シャッターボタンを押してオンを選択します。
 - b. メニューボタンを押してチェックマークまで移動します。
 - c. シャッターボタンを押して、選択を確定します。
4. **音声コマンドのリスト** (page 23) のコマンドを声に出して言います。
5. ボイス コントロールをオフにする:
 - a. シャッターボタンを押してオフを選択します。
 - b. メニューボタンを押してチェックマークまで移動します。
 - c. シャッターボタンを押して、選択を確定します。

PRO ヒント: 風のある場所や周囲が騒がしい環境でカメラのボイス コントロール機能を最大限に活用するには、Remo (防水音声認識機能付きリモート) を使用します。詳細については gopro.com をご覧ください。

音声による GOPRO の コントロール

音声コマンドのリスト

ボイス コントロールには次の 2 つのタイプのコマンドが用意されています。

- ・ アクション コマンドはビデオや写真の撮影を直ちに開始するときを使用します。たとえば、ビデオの撮影を停止したばかりであれば、モードを最初に変更しなくても、コマンドを使って写真の撮影やタイム ラプス (コマ撮り) の撮影を開始することができます。
- ・ モード コマンドはモードをさっと切り替えたいときに便利で、その後はすぐにシャッターボタンを押して撮影を開始できます。

ビデオの録画や写真の撮影に、カメラが特定のモードになっている必要はありません。どのモードからでもアクションコマンド(アクション コマンド) を使用できます。カメラは前回選択されていた設定を使用してビデオや写真を撮影します。

アクション コマンド	説明
GoPro ビデオスタート	ビデオを撮影
GoPro ハイライト	ビデオにハイライト タグを追加
GoPro ビデオストップ	ビデオ撮影を停止
GoPro 写真	写真を撮影
GoPro 連写	連写を撮影
GoPro タイムラプススタート	タイム ラプス フォト (コマ撮り写真) を撮影
GoPro タイムラプスストップ	タイム ラプス フォト (コマ撮り写真) の撮影を停止
GoPro 電源オフ	カメラの電源オフ

音声による GOPRO の コントロール

モード コマンド	説明
GoPro ビデオモード	カメラのモードをビデオに変更 (ビデオを撮影しない)
GoPro タイムラプスモード	カメラのモードをタイム ラプス (コマ撮り) に変更 (タイム ラプス写真を撮影しない)
GoPro 写真モード	カメラのモードを写真に変更 (写真を撮影しない)
GoPro 連写モード	カメラのモードを連写モードに変更 (連写しない)

最新のコマンド リストについては、gopro.com/help をご覧ください。

PRO ヒント: ビデオまたはタイム ラプス (コマ撮り) 写真を撮影している場合、新しいコマンドを実行する前に撮影を停止する必要があります。

コンテンツの再生

コンピューターで映像をプレイバックする
コンピューターでビデオや写真をプレイバックするには、まず、これらのファイルを転送する必要があります。

1. gopro.com/apps からデスクトップ用 Quik をダウンロードし、インストールします。
2. ファイルをコンピューターに転送します。詳細については、[映像の取り込み](#) (page 26) を参照してください。
3. ファイルを再生するには、アプリを使用します。

モバイル デバイスでコンテンツを再生する


1. カメラを Capture に接続します。詳細については、[すべてのモードと設定のアクセス](#) (page 28) を参照してください。
2. スマートフォン/タブレット上で映像をプレイバックするにはアプリ上の各種コントロールを使用します。

PRO ヒント: コンピューターまたはモバイル デバイスでビデオを再生しながら、HiLight タグを追加して、最高の瞬間にマークを付けることができます。Capture またはデスクトップ用 Quik で、HiLight タグのアイコンをタップします。

映像の取り込み

コンピューターに映像を取り込む

コンピューターでビデオや写真を表示するには、まず、これらのファイルをコンピューターに転送する必要があります。ファイルを転送することで、microSD カード上の空き容量が増えて新たなコンテンツを記録できるようになります。


1. gopro.com/apps からデスクトップ用 Quik をダウンロードし、インストールします。
2. 付属の USB ケーブルを使用してカメラをコンピューターに接続します。
3. シャッターボタン [] を押して、カメラの電源を入れ、アプリのインターを開きます。
4. Quik の画面の手順に従ってください。

PRO ヒント: カードリーダー (別売) を使用してコンピューターにファイルを取り込むには、コンピューターにカードリーダーを接続して、microSD カードを挿入します。続いてコンピューターにファイルを転送するか、カードで選択したファイルを消去します。

映像をクラウドにアップロード

GoPro Plus に登録すれば、映像をクラウドにアップロードして、デバイスから映像を表示、編集、シェアできるようになります。Quik™ アプリを使用して、クラウドの映像をモバイル デバイスで編集し、友達とシェアしよう。

注: クラウドに映像をアップロードしても、オリジナルのファイルはカメラに残ります。


1. GoPro Plus への登録:
 - a. Apple App Store または Google Play からご使用のモバイル デバイスに Capture をダウンロードします。
 - b. 画面上に表示される指示に従いカメラに接続します。
 - c. App に初めて接続するときは、GoPro Plus に登録する画面の指示にしたがいます。そうでない場合は、カメラの画像の横にある [] をタップし、指示に従ってください。

映像の取り込み

2. カメラを壁のコンセントに接続します。バッテリーが充電されると、クラウドへの自動アップロードが開始されます。

注: 自動アップロードをセットアップしたら、この機能を使用するために Capture アプリにカメラを接続する必要はなくなります。

クラウドのファイルは、ウェブ用に最適化されるため、フル解像度ではない可能性があります。フル解像度でファイルを取り込むには、デスクトップ用の Quik アプリにカメラを接続し、コンピューターにファイルを取り込みます。

3. クラウドの映像にモバイル デバイスからアクセスするには、Capture アプリに接続し、カメラの画像の横にある [] をタップします。
4. スマートフォンにコンテンツをダウンロードしてから、Quik アプリを使用して、編集およびシェアします。

PRO ヒント: GoPro Plus に登録後は、デスクトップ用 Quik を使用してファイルをコンピューターに取り込むことができます。その後、Quik がファイルを GoPro Plus アカウントへアップロードします。

すべてのモードと設定のアクセス

すべてのモードと設定にアクセスするには、カメラを GoPro リモート (別売) または Capture アプリに接続します。設定はカメラを切断したあとに保存されます。

CAPTUREアプリ

Captureに接続することで、スマートフォンまたはタブレットを使用してすべてのモードやカメラの設定を変更できるようになります。この機能には、カメラのフル コントロール、ライブ プレビュー、映像のプレイバックと共有、カメラのソフトウェアの更新などがあります。詳しくは、gopro.com/apps をご覧ください。


注: カメラが GoPro アプリまたはリモートに接続されているときは、ビデオまたは写真の撮影後、カメラはスタンバイ モードになります。

1. Apple App Store または Google Play からご使用のモバイル デバイスに Capture をダウンロードします。
2. 画面上に表示される指示に従いカメラに接続します。

リモートとのペアリング

Smart Remote を使用すると、撮影モードや各種設定の変更、本体の電源のオン、オフの切り替え、録画の開始/停止、HiLight タグの追加など、各種タスクを実行できます。

注意: HERO5 Session は Smart Remote と Wi-Fi リモコン に対応しています。



1. カメラで、メニューボタンを押してステータス スクリーンをオンにします。
2. メニューボタンを繰り返し押して接続の設定に移動してから、シャッターボタン [] を押して確認します。
3. メニューボタンを押して「新デバイスの接続」に移動してから、シャッターボタンを押して確認します。
4. シャッターボタンを押して、GoPro RC を表示します。

すべてのモードと設定のアクセス

5. メニューボタンを押してチェックマークまで移動してから、シャッターボタンを押して選択を確定します。カメラが自動的にペアリングを開始します。
6. リモコンをペアリング モードにします。詳しくは、gopro.com/help でご使用のリモートのユーザー マニュアルをご覧ください。



ペアリング後の接続

カメラをアプリまたはリモートに最初に接続した後は、接続の設定メニューを通して接続できます。カメラで、メニューボタンを押してステータス スクリーンをオンにします。

1. メニューボタンを繰り返し押して接続の設定を開いてから、シャッターボタン [] を押して選択します。
2. シャッターボタンを押して、「接続をオンにする」を選択します。ワイヤレスのアイコン [] が、カメラ ステータス スクリーンに表示されます。

カメラからワイヤレスをオフする

アプリまたは GoPro リモートでカメラをオフにすると、その後も素早く再接続できるようにワイヤレスはオンの状態のままになります。バッテリーの電力を節約するために、使用しないときはワイヤレス機能をオフにしてください。

1. メニューボタンを押してステータス情報をオンにします。
2. メニューボタンを繰り返し押して接続の設定を開いてから、シャッターボタン [] を押して選択します。
3. シャッターボタンを押して、「接続をオフにする」を選択します。ワイヤレスのアイコン [] が、カメラ ステータス スクリーンから消えます。

ビデオ モード: 撮影モード

ビデオ モードには次の3種類の撮影モードがあります。ビデオ、ビデオ + 写真、ループ。それぞれの撮影モードには独自の設定があります。

ビデオ

この撮影モードは従来のビデオ撮影用です。初期設定は、ビデオ安定化がオンになっている、1080p60 広角です。詳しくは、次のトピックをご覧ください:

 [HERO5 Session ビデオの解像度](#) (page 36)

 [ビデオ安定化](#) (page 39)

 [間隔 \(ビデオ\)](#) (page 40)

 [自動光量調整](#) (page 40)

 [Protune](#) (page 52)

ビデオ + 写真

ビデオ + 写真は、ビデオを録画しながら、設定された間隔で写真を撮影します。初期設定は、間隔が毎秒 5 枚の写真に設定された、1080p30 広角です。写真は、4:3 のアスペクト比を使って、10 MP で撮影されます。詳しくは、次のトピックをご覧ください:

 [HERO5 Session ビデオの解像度](#) (page 36)

 [間隔 \(ビデオ\)](#) (page 40)

ビデオ モード: 撮影モード

ループ映像

連続的にループ撮影しながら保存したい瞬間だけを保存します。たとえば、間隔を 5 分に設定すると、シャッターボタンを押して録画を停止したとき、直前の 5 分間の内容のみが保存されます。録画して 5 分間経過したあと、録画を停止して保存するために シャッターボタンを押さないと、カメラは次の 5 分間を録画し、直前に保存された 5 分間の録画は上書きされず。

釣りや車のダッシュボードからの撮影など、動きのない時間が長く続くため、保存したくないシーンが多いイベントを撮影している場合、この撮影モードが便利です。

ループの初期設定は、間隔が 5 分に設定された、1080p30 広角です。ループは、4K、2.7K、2.7K 4:3、1440p では、使用できません。詳しくは、次のトピックをご覧ください:

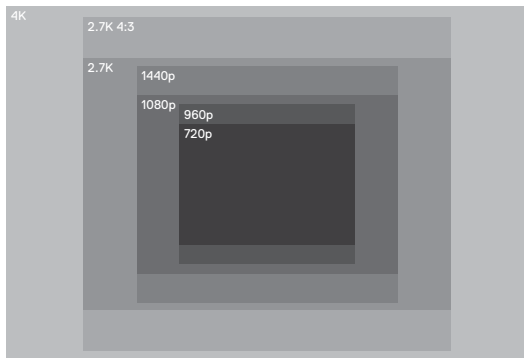
 [HERO5 Session ビデオの解像度](#) (page 36)

 [間隔 \(ビデオ\)](#) (page 40)

ビデオ モード: 設定

ビデオの解像度

ビデオの解像度 (RES) は、ビデオに含まれる水平ラインの数を指します。たとえば、720p とは、1280 のピクセル幅あたり 720 本の水平ラインがあることを意味します。ラインおよびピクセルの数字が大きいほど、詳細で明確な画像が得られます。つまり、2160 のピクセル幅あたり、3840 ラインで構成されるため、4K の解像度のビデオは、720p よりも高品質であると考えられます。



ビデオ モード: 設定

アクティビティに最適な解像度を選択するには、この表を使用してください。また、ハードウェアが選択した解像度をサポートできることを確認するために、コンピューターやテレビの機能を考慮してください。

ビデオの解像度	最適用途
4K	驚くべき高解像度ビデオでプロ並みの低光量性能。8MP の静止画はビデオから利用できます。三脚や固定点での撮影に向いています。
2.7K	16:9 の解像度のビデオがプロ仕様の製作用に迫力ある映画品質の映像を提供するため小型化されました。
2.7K 4:3	ボディマウント、スキーマウント、サーフボードマウントなどでの撮影に向いています。大きな視界を提供します。
1440p	ボディマウントでの撮影に向いています。アスペクト比 4:3 は、1080p と比べて、より大きな垂直表示エリアを撮影します。動きの速い動作でも、大きな視界と高いフレームレートでもっとも滑らかな、臨場感あふれる映像を撮影できます。ソーシャルメディア サイトでのシェアに最適です。
1080p	すべてのショットやソーシャルメディア サイトでのシェアに最適です。高い解像度とフレームレートで驚くような映像を撮影できます。この解像度は、すべての視野角とその高い FPS オプション (90fps) で利用でき、編集時のスローモーションを可能にします。

ビデオ モード: 設定

ビデオの解像度	最適用途
960p	ボディマウントで撮影を行ない、動きが遅いときの動作の撮影に適します。アスペクト比 4:3 は、広角かつ速いアクションの録画が可能。
720p	手持ちの録画でスローモーションが必要な場合に良好。

フレーム/秒 (FPS)

フレーム/秒 (FPS) は、各秒で撮影されたビデオ フレームの数を指します。

解像度と FPS を選択する場合は、撮影するアクティビティを考慮してください。解像度が高いほど、より詳細かつくっきりとした映像を得られますが、一般に、利用できる fps の値が低くなります。解像度が低いほど、詳細と鮮明さが下がりますが、動きを撮影するのに重要な、より高い FPS 値をサポートできます。スローモーション ビデオを作成するには、高い FPS 値を使用できます。

アスペクト比

GoPro ビデオ解像度は、2 つのアスペクト比、16:9 または 4:3 を使用します。標準のテレビや編集プログラムは、16:9 を使用しています。4:3 の映像ショットは、33% 縦が長くなりますが、テレビでの再生では、16:9 にクロップされる必要があります。(映像がクロップされない場合は、画像の両側に黒いバーが表示されます。)

ビデオ モード: 設定

FOV (視野角)

FOV (視野角) は、カメラのレンズを通してどのくらいのシーンを撮影できるかを指します。広角視野は最大のシーン数、狭角視野は最小のシーン数を撮影します。

表示される視野角オプションは、選択した解像度と FPS に基づきます。

視野	最適用途
SuperView	SuperView は世界一の臨場感を実現します。ボディマウントまたはギアマウントでの録画に適しています。縦長の 4:3 のコンテンツは、自動的にフルスクリーン 16:9 へと引き延ばされ、コンピューターやテレビで迫力ある画像を楽しむことができます。
広角	フレームいっぱいアクションを撮影したいときに適した大画面ビュー。この FOV により、シーンのエッジが特に際立つ、魚眼レンズのような視野で撮影できます。(必要であれば、編集中にクロップして切り取ることができます。)
中間	中間視野この視野はショットの中央にズームした効果があります。
魚眼無効	中間視野は広角の視野角に見られるような魚眼効果を取り除いたものです。空中映像や歪みを除去する他のショットを撮影するのに適しています。
狭角	最小の視野。長距離からコンテンツを撮影するのに適しています。画面の中央部にズームしたものと効果の大きな視野です。

ビデオ モード: 設定

HERO5 SESSION ビデオの解像度

ビデオの解像度 (RES)	FPS (NTSC/PAL) ¹	視野	画面解像度	アスペクト比
4K	30/25	広角	3840x2160	16:9
2.7K	48/48	中間	2704x1520	16:9
2.7K	30/25 24/24	SuperView、広角、 中、魚眼無効	2704x1520	16:9
2.7K 4:3	30/25	広角	2704x2028	4:3
1440p	60/50 48/48 30/25 24/24	広角	1920x1440	4:3
1080p	90/90	広角	1920x1080	16:9

¹NTSC と PAL はビデオのフォーマットを意味し、お住まいの地域によって異なります。詳しくは、[ビデオ形式](#) (page 57) をご覧ください。

ビデオ モード: 設定

ビデオの解像度 (RES)	FPS (NTSC/PAL)	視野	画面解像度	アスペクト比
1080p	60/50	SuperView、広角、 魚眼無効	1920x1080	16:9
1080p	30/25 24/24	SuperView、広角、 中、魚眼無効、狭角	1920x1080	16:9
960p	100/100 60/50 30/25	広角	1280x960	4:3
720p	120/120	広角	1280x720	16:9
720p	60/50 30/25	SuperView、広 角、中	1280x720	16:9

解像度、FPS、FOV について詳しくは、次のトピックをご覧ください。

 [ビデオの解像度](#) (page 32)

FPS [フレーム/秒 \(FPS\)](#) (page 34)

FOV [FOV \(視野角\)](#) (page 35)

ビデオ モード: 設定



高解像度/高フレーム レート

気温の高い場所で高解像度または高フレーム レートでビデオを撮影していると、カメラの温度が高くなり、より多くのパワーを必要とすることがあります。

また、カメラの周囲の空気が流れない状態での使用、Capture アプリとの併用などにより、さらにカメラの温度が上昇し、電力消費量が増え、その結果、カメラの録画時間が減少します。

カメラの温度が高くなり過ぎると、カメラがシャットダウンすることを示すメッセージがスクリーンに表示されます。詳細については、[重要なメッセージ](#) (page 60) を参照してください。

ハイパフォーマンス ビデオ モードで撮影中には、カメラを固定して短いビデオ クリップを撮影するか、Capture アプリなどの電力消費量を増やす機能の使用を制限します。高温下でカメラを遠くから制御するには、Capture の代わりに、GoPro リモートまたはRemo (防水音声認識機能付きリモート) (いずれも別売) を使用します。

ビデオ モード: 設定



ビデオ安定化

この設定は、撮影時に動きをオフセットし、映像を調整します。その結果、サイクリング、オートバイ、ハンドヘルドの使用を含む比較的小さいが、速い動きやアクティビティで、より滑らかな映像を得られます。この設定のオプションはオン (初期設定) およびオフです。

ビデオの安定化は、4K または 60 fps を上回るフレーム レートでは使用できません。広角 FOV (視野) では、画像は 10% クロップされます。この設定は、ビデオ + 写真またはループ映像では使用できません。

PRO ヒント: 視野が狭くなるほど、ビデオ安定性が高まります。

ビデオ モード: 設定



間隔 (ビデオ)

間隔の設定は、撮影されるフレームとフレームの間の経過時間を決定します。

ビデオ + 写真間隔

5 秒 (初期設定)、10 秒、30 秒、60 秒までの範囲でビデオと写真に使用できる間隔です。写真の画質は、選択したビデオの解像度と FOV (視野) によって変わります。

ループの間隔

ループの使用可能な間隔は、5 (初期設定)、20 分、60 分、120分のいずれかです。また、間隔として「最大」を選択することもできます。このオプションを使用すると、カメラはメモリーカードがいっぱいになるまで記録し、その後は古い画像を上書きします。



自動光量調整

自動光量調整モードを使用することで、薄暗い環境で撮影する場合や、薄暗くなったり明るくなったり短時間に撮影条件が変わる場合でも撮影できるようになります。可能な場合、カメラは、最適な露出と最良の結果が得られるように、fps を自動的に調整します。

自動光量調整はフレーム レートが 30 fps から対応しています。

自動光量調整やビデオ安定化が両方オンの場合、自動光量調整は照明条件の暗さによりアクティブになり、ビデオ安定化で暗い環境下でも最適な画質を実現します。

ビデオ モード: 設定

PT PROTUNE

Protune は、ビデオ撮影モードでは使用できません。Protune の設定の詳細については、[**PT**] *Protune* (page 52) をご覧ください。

PRO ヒント: 無料の GoPro Studio を使用することで、GoPro スタイルのビデオを簡単に撮影できます (デスクトップ用 Quik に同梱)。この無料ソフトウェアの詳細について、およびダウンロードは gopro.com/apps から可能です。

写真モード: 撮影モード

写真モードには次の3種類の撮影モードがあります。写真、ナイトフォト(夜間写真)、連写。写真はすべて、10 MP で撮影されます。それぞれの撮影モードには独自の設定があります。

写真

写真は、シングルまたは連写で撮影されます。連続撮影モードでは、シャッターボタンを押し続け、1秒に5枚、30枚まで撮影します。

写真の初期の視野角は広角で、すべての高度な設定はオフになっています。詳しくは、次のトピックをご覧ください:

FOV [視野 \(FOV\) \(写真\)](#) (page 44)

PT [Protune](#) (page 52)

夜間

夜間を使用すると、薄暗い、または暗い環境で写真を撮影できます。暗い環境でより多くの光を得るためにシャッターが長く開いたままになるので、ナイトフォト(夜間写真)は、露出中にカメラが動く可能性のあるハンドヘルドやマウントショットの撮影にはお勧めできません

夜間の初期設定は広角 FOV で、シャッターの設定が自動になっています。詳しくは、次のトピックをご覧ください:

FOV [視野 \(FOV\) \(写真\)](#) (page 44)

 [シャッター \(ナイトフォト\)](#) (page 45)

PT [Protune](#) (page 52)

写真モード: 撮影モード

連写

連写は、1秒間に最高30枚までの写真を撮影できるので、速い動きのアクティビティを撮影するのに最適です。連写の初期設定 FOV は魚眼無効で、レートは1秒あたり30枚撮影に設定されています。詳しくは、次のトピックをご覧ください:

FOV [視野 \(FOV\) \(写真\)](#) (page 44)

RATE [レート](#) (page 45)

PT [Protune](#) (page 52)

写真モード: 設定

FOV 視野 (FOV) (写真)

カメラには、写真用に複数の視野オプションが含まれています。写真はすべて、10 MP で撮影されます。

視野	説明
広角	最大の視界。フレームいっぱいアクションを撮影したいときに適しています。この FOV により、シーンのエッジが特に際立つ、魚眼レンズのような視野で撮影できます。(必要であれば、編集中にクロップして切り取ることができます。)
中間	中程度の視界。ショットの中央にズーム効果が反省されるようになっています。
魚眼無効	魚眼歪みを除去する中程度の視界。航空写真や従来の視野を使いたい場所での撮影に効果があります。
狭角	最小の視界で、魚眼特有の歪みを抑えます。長距離からコンテンツを撮影するのに適しています。画面の中央部にズームしたもっとも効果の大きな視野です。

写真モード: 設定

RATE レート

この設定は、連写にのみ適用されます。使用できるレート:

- ・ 1, 2, 3, 6 秒に 30 枚
- ・ 1, 2, 3 秒に 10 枚
- ・ 1 秒間に 5 枚
- ・ 1 秒間に 3 枚

シャッター (ナイト フォト)

写真モードでは、この設定はナイト フォト (夜間写真) にのみ適用されます。シャッターを使用して、シャッターが開く合計時間を決定します。初期設定のオプションは自動です。

設定	例
自動	日出、日没、夜明け、夕暮れ、薄暮、夜間
2 秒、5 秒	夜明け、夕暮れ、薄暮、夜間の自動車の往来、観覧車、花火、ライトペインティング

PRO ヒント: ナイト フォト (夜間写真) の撮影時、手ブレを防ぐためにカメラを三脚か、安定し、動きのない表面にマウントします。

PT PROTUNE

写真モードで、Protune は、すべての撮影モード (写真、ナイト フォト (夜間写真)、連写) で使用できます。Protune 設定について詳しくは、[Protune](#) (page 52) をご覧ください。

タイム ラプス (コマ撮り) モード: 撮影モード

タイム ラプス (コマ撮り) モードには次の 3 種類の撮影モードがあります。タイム ラプス ビデオ (コマ撮りビデオ)、タイム ラプス フォト (コマ撮り写真)、ナイト ラプス (夜用コマ撮り)。それぞれの撮影モードには独自の設定があります。

タイムラプス ビデオ

タイム ラプス ビデオ (コマ撮りビデオ) は、特定の間隔で撮影されたフレームからビデオを作成します。このオプションを使用すると、タイム ラプス (コマ撮り) イベントを撮影し、映像としてすぐにシェアできます。タイム ラプス ビデオ (コマ撮りビデオ) は、4K、2.7K 4:3、1080p の解像度でのみ使用でき、音声なしで録画されます。

タイムラプス ビデオの初期解像度は 4K で、間隔の初期設定は 0.5 秒に設定されています。詳しくは、次のトピックをご覧ください:

 [HERO5 Session ビデオの解像度 \(page 36\)](#)

 [間隔 \(タイム ラプス \(コマ撮り\)\) \(page 49\)](#)

タイム ラプス フォト

タイム ラプス フォト (コマ撮り写真) は、指定した間隔で一連の写真を撮影します。このモードを使用すると、あらゆる動きの写真を撮影し、最高の瞬間を捉えたものを後で選ぶことができます。また、長いタイムフレームで写真を撮影し、GoPro Studio (デスクトップ用 Quik 同梱) を使用し、後でビデオに変換できます。

タイムラプス写真の初期設定は広角で、間隔の初期設定は 0.5 秒に設定されています。詳しくは、次のトピックをご覧ください:

FOV [タイム ラプス \(コマ撮り\) の FOV \(視野角\) \(page 48\)](#)

 [間隔 \(タイム ラプス \(コマ撮り\)\) \(page 49\)](#)

PT [Protune \(page 52\)](#)

タイム ラプス (コマ撮り) モード: 撮影モード

ナイト ラプス (夜用コマ撮り)

ナイト ラプス (夜用コマ撮り) は、暗い環境で、設定された間隔を使って一連の写真を撮影します。暗い環境でより多くの光を得るためにシャッターが長く開いたままになります。

ナイト ラプス (夜用コマ撮り) 写真の初期設定は広角視野角で、間隔は連続、シャッターは 2 秒に設定されています。詳しくは、次のトピックをご覧ください:

FOV [タイム ラプス \(コマ撮り\) の FOV \(視野角\) \(page 48\)](#)

 [シャッター \(タイム ラプス \(コマ撮り\)\) \(page 51\)](#)

PT [Protune \(page 52\)](#)

タイム ラプス (コマ撮り) モード: 設定

タイム ラプス ビデオ (コマ撮りビデオ) の解像度と視野角
タイム ラプス (コマ撮り) モードでは、解像度と FOV はタイム ラプス ビデオ (コマ撮りビデオ) にも適用されます。

ビデオの解像度は、ビデオに含まれる水平ラインの数を指します。解像度が上がれば上がるほど、きめ細かさや鮮明度も上がります。つまり、1520 のピクセル幅あたり、2704 ラインで構成されるため、2.7K の解像度のビデオは、1080p よりも高品質であると考えられます。

FOV (視野角) は、カメラのレンズを通してどのくらいのシーンを撮影できるかを指します。広角視野角は、画面を最大限に撮影します。

タイム ラプス ビデオ (コマ撮りビデオ) で使用できる解像度は、4K、2.7K 4:3、1080p です。

FOV タイム ラプス (コマ撮り) の FOV (視野角)

カメラには、タイム ラプス (コマ撮り) 用に複数の視野オプションが含まれています。

視野	説明
広角	最大の視界。フレームいっぱいアクションを撮影したいときに適しています。この FOV により、シーンのエッジが特に際立つ、魚眼レンズのような視野で撮影できます。(必要であれば、編集中にクロップして切り取ることができます。)
中間	中程度の視界。ショットの中央にズーム効果が反省されるようになっています。

タイム ラプス (コマ撮り) モード: 設定

視野	説明
魚眼無効	魚眼歪みを除去する中程度の視界。航空写真や従来の視野を使いたい場所での撮影に効果があります。
狭角	最小の視界で、魚眼特有の歪みを抑えます。長距離からコンテンツを撮影するのに適しています。画面の中央部にズームしたもっとも効果の大きな視野です。

間隔 (タイム ラプス (コマ撮り))

間隔の設定は、撮影されるフレームとフレームの間の経過時間を決定します。

タイム ラプス フォト (コマ撮り写真) とタイム ラプス ビデオ (コマ撮りビデオ) の間隔
タイム ラプス ビデオ (コマ撮りビデオ) に使用可能な間隔は 0.5 秒 (初期設定)、1 秒、2 秒、5 秒、10 秒、30 秒、60 秒です。

間隔	例
0.5 秒 ~ 2 秒	サーフィン、自転車、他のスポーツ
2 秒	往來の激しい街かど
5 秒 ~ 10 秒	長時間撮影する雲や屋外の風景
10 秒 ~ 60 秒	工事や芸術作品の製作など、長時間を要する動き

タイム ラプス (コマ撮り) モード: 設定

ナイト ラプス フォト (夜用コマ撮り写真) の間隔

間隔は撮影される写真のレートを決定します。ナイト ラプス (夜用コマ撮り) の間隔は、継続、5 秒、10 秒、15 秒、20 秒、30 秒、および 1 分、2 分、5 分、30 分、60 分です。4 秒と 5 秒の間隔はシャッターが 2 秒に設定されている場合のみ使用できます。

連続(初期設定)を選択すると、シャッター設定の間隔で撮影できます。たとえば、シャッターが 10 秒に設定されていて、間隔が自動的に設定されていると、カメラは 10 秒ごとに写真を撮影します。写真は、10MP で撮影されます。

間隔	例
連続	全露出に最適。シャッターの設定に応じて、できるだけ素早くシャッターを切ります。
4 秒～5 秒	夕刻の街の風景、街の照明、動きのある場面
10 秒～15 秒	ゆったりとシーンが移り変わる薄暗い照明下での撮影。明るい月夜の雲のうごきなど
20 秒～30 秒	極めて低光量か、動きの少ないシーン。最小限の街や通りの灯りで撮影する星など

タイム ラプス (コマ撮り) モード: 設定

シャッター (タイム ラプス (コマ撮り))

タイム ラプス (コマ撮り) モードでは、この設定はナイト ラプス フォト (夜用コマ撮り写真) にも適用されます。シャッターを使用して、シャッターが開く合計時間を決定します。

この設定のオプションは、2 秒、5 秒です。

PRO ヒント: ナイト ラプス (夜用コマ撮り) の撮影時、手ブレを防ぐためにカメラを三脚か、安定し、動きのない表面にマウントします。

PT PROTUNE

タイム ラプス (コマ撮り) モードでは、Protune は、タイム ラプス フォト (コマ撮り写真) およびナイト ラプス (夜用コマ撮り) で使用できます。Protune 設定について詳しくは、[Protune \(page 52\)](#) をご覧ください。

PROTUNE

PROTUNE™のメリット

Protune はプロ仕様の製作のためにカメラの性能を最大限に活用し、卓越した画質と映画のようなビデオ、写真を撮影できるようにします。Protune を使用することで、クリエイターはこれまでより柔軟に、効率的なワークフローを使用できるようになります。

Protune は、プロ仕様の色補正ツール、GoPro Studio (Quik デスクトップ アプリに同梱)、および他のビデオ編集用ソフトウェアと互換性があります。

Protune を使用することで、ホワイトバランス、カラー、ISO 上限、画質、露出など、ビデオ映像と写真の高度な設定とカスタマイズを実行できます。

PT Protune

Protune はサポートされた撮影モードの高度な設定で利用できます。この設定のオプションは、オフ (初期設定) およびオンです。Protune がオンになるとカメラ ステータス スクリーンに PT と表示されます。Protune は、ビデオ + 写真、ビデオループ、タイム ラプス ビデオ (コマ撮りビデオ) ではありません。

1 つの撮影モードで設定を変更すると、Protune の設定は、その撮影モードにのみ適用されます。たとえば、ナイト フォト (夜間写真) のホワイトバランスを変更しても、連写のホワイト バランスに影響を与えることはありません。

PROTUNE

カラー

カラーを使用することで、ビデオ映像のカラー プロファイルを調整できます。

カラー設定	結果のカラー プロファイル
GoPro カラー (初期設定)	GoPro の色修正プロファイルを使用します (Protune がオフになっているときでも同じ優れた色調が得られます)。
フラット	フラットはニュートラルなカラー プロファイルで、他の機材で撮影された映像と統合しやすいように色補正できるので、録画後の製作の幅が広がります。その対数曲線が原因で、フラットでの撮影時には影とハイライトの描写がより鮮明になります。

ホワイトバランス

ホワイト バランスを使用すると、ビデオや写真の色温度を調整し、クールまたは暖かい採光条件を最適化できます。この設定のオプションは、自動 (初期設定)、3000K、4000K、4800K、5500K、6000K、6500K、ネイティブです。値が低いほど、暖かい色調になります。

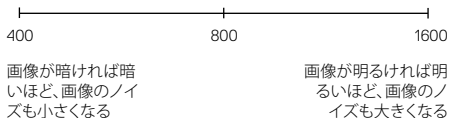
また、ネイティブを選択して、画像センサーから、最小限に色補正したファイルを作成し、後処理時により正確な調整を実行できます。

PROTUNE

ISO ISO 上限

ISO は、ビデオ撮影モードにのみ適用されます。この設定は、暗い環境でカメラの光に対する感度を決定し、明るさとその結果生じるイメージノイズ間のバランスを取ります。イメージノイズとは、画像上の粒度を意味します。

低光量時は、より明るい映像を得られるが、イメージノイズが高くなります。値を低くすると、イメージノイズを軽減できますが、画像が暗くなります。



ISO 上限が適用される方法は、シャッター設定によって異なります。

- ・ シャッターが自動的に設定されている場合: 選択した ISO 上限は、ISO の最大値として使用されます。適用される ISO 値は、照明条件に応じて、より低くなる場合があります。利用可能な ISO モードは、1600、800、400 です。
- ・ シャッターが自動的に設定されていない場合: 選択した ISO 上限は、ISO の最大値として使用されます (ISO モードとして最大を選択した場合、またはその値でロックされている場合 - ISO モードとしてロックを選択した場合)。利用可能な ISO モードは、1600、800、400 です。

PROTUNE

シャッター

Protune でのシャッター設定はビデオにのみ適用され、シャッターを開放する時間を決定します。この設定で利用可能なオプションは、次に説明されているように、FPS の設定によって異なります。初期設定は自動です。

設定	例 1: 1080p30	例 2: 1080p60
自動	自動	自動
1/FPS	1/30 秒	1/60 秒
1/(2xFPS)	1/60 秒	1/120 秒
1/(4xFPS)	1/120 秒	1/240 秒

PRO ヒント: シャッター設定を使用する場合、最高の画像や映像を撮影するためには、三脚またはその他の安定した表面にカメラを取り付けて、ビデオまたは写真のぶれを防いでください。

画質

画質コントロールは、ビデオ映像と写真で撮影した詳細の質を設定します。この設定のオプションは、高 (初期設定)、中、および低です。

PRO ヒント: 編集集中に画質を上げる必要がある場合は、この設定をオフにしてください。

PROTUNE

露出値の補正 (EV 修正)

露出値の補正はビデオや写真の明るさに影響を与えます。この設定を調整することで、コントラストの強い照明状況下での撮影時に画像品質が改善されます。この設定は、シャッターが自動に設定されている場合にのみ利用できます。

この設定のオプションは、-2.0～+2.0 です。値が高いほど、画像が明るくなります。初期設定は 0 です。

PRO ヒント: 露出値の補正は、既存の ISO 設定内で、明るさを調整します。低光量下で、明るさが ISO 設定に達している場合は、露出値補正を上げて、効果はありません。明るさを高めるにはより高い ISO 値を選択します。

Protune のリセット

このオプションはすべての Protune の設定を初期設定値にリセットします。

カメラのカスタマイズ

日付と時刻

カメラの日付と時刻はカメラが Capture またはデスクトップ用 Quik に接続されたときに自動的に設定されます。この設定を使用することで、必要に応じて日付と時刻を手動で設定できるようになります。

言語

この設定は、カメラの画面に表示される言語を変更します。

ビデオ形式

ビデオ形式ビデオ形式は、TV で録音および再生する場合の地域のフレームレートを設定します。お住まいの地域に適したオプションを選択すると、屋内でビデオを録画するときのちらつきを防ぐのに役立ちます。

設定	説明
NTSC (初期設定)	NTSC TV/HDTV でのビデオ視聴 (北米のほとんどのテレビ)
PAL	PAL TV/HDTV でのビデオ視聴 (北米以外のほとんどのテレビ)

カメラのカスタマイズ

自動回転

この設定によって、ビデオや写真を天地逆、またはそのまま保存するかを決定できます。

設定	説明
自動 (初期設定)	(画像の自動回転) カメラは画像を撮影したときのカメラの向きをもとに、自動的に上または下を選択します。このオプションにより、カメラを上下逆にマウントしたとき、画像を編集する際に反転させる必要がなくなります。
上	正常位置でカメラを使用した。
下	上下逆でカメラを使用した。このオプションにより、カメラを上下逆にマウントしたとき、画像を編集する際に反転させる必要がなくなります。

電子音

サウンド インジケータのボリュームを 100 % (初期設定)、70 %、オフのいずれかに設定できます。高、中、低、消去の範囲でアラーム音を鳴らします。

LED

この設定は、カメラ ステータス ライトをオン (初期設定) にするかオフにするかを決定します。

カメラのカスタマイズ

ボイス コントロールの言語

この設定は、ボイス コントロールまたは Remo (別売) のあるカメラを使用している場合にのみ適用されます。音声コマンド用の言語を設定します。カメラを初めて使用するときにボイス コントロールの言語を選択します。この言語設定は、後日、Capture アプリ、または Remo を使用して変更できます。Remo と HERO5 Session を使用している場合は、Remo のユーザー マニュアルをご覧ください。

消去

この設定では最後に撮影したビデオ、写真、連写した写真、タイム ラプス (コマ撮り) 撮影した写真を消去できます。すべてのファイルを削除したり、メモリー カードを再フォーマットするオプションもあります。この操作が完了するまでカメラ ステータス ライトが点滅します。

重要なメッセージ

重要なカメラ メッセージ

ファイル修復中

録画中にビデオ ファイルが壊れた場合、カメラにファイル修復中アイコンが表示され、ファイルの修復が試みられます。Capture または GoPro リモートに接続されていない場合は、このプロセスが終了すると、カメラの電源は自動的にオフになります。

カメラがアプリかリモートに接続されているときは、修理が終了した段階でアプリ上のシャッターボタンをタップするか、リモートまたはカメラのシャッターボタンを押して、カメラを続けて使用します。

カメラの温度が高くなり、冷却が必要になると、カメラ ステータス スクリーンに温度警告アイコンと「カメラ高温」と表示されます。この場合は、カメラをそのまま放置して冷却してから、カメラを使用してください。カメラは過熱した状態を検出し、必要に応じてシステムをシャット ダウンするように設計されています。



重要なメッセージ

MICROSD カードのメッセージ

SD カードなし

カードがありません。このカメラでの録画や撮影には、microSD、microSDHC、または microSDXC カードが必要です。

SD フル

カードがいっぱいです。ファイルを消去するかカードを交換してください。

SD エラー

カメラはカードの形式を読み取ることができません。このカメラでカードを再フォーマットしてください。


注意: はいを選択すると、カード上のすべてのコンテンツが削除されます。

PRO ヒント: 定期的に microSD カードをフォーマットすることで、カードがカメラからの情報を継続して取得できるかを確認できます。

カメラのリセット

工場出荷時設定の復元

下の手順に従って、すべての設定とカメラのパスワードをリセットできます。このオプションは、カメラを売る場合や、すべてのカスタマイズを削除する場合に便利です。

1. カメラがオフの状態、メニューボタンを押してステータススクリーンをオンにします。
2. 終了メニューが表示されるまで、メニューボタンを繰り返し押します。
3. シャッターボタン [] を 8 秒間長押しします。
4. メニューボタンを押して、はいに移動してから、シャッターボタンを押して選択します。

カメラのマウント

マウントへのカメラの取り付け

HERO5 Session カメラをマウントに取り付けるには、使用するマウントによって異なりますが、フレームのマウント用バックル、サム スクリューが必要です。

THE FRAME

HERO5 Session® には Standard Frame標準フレームが付属します。

注: カメラの表面にフレームのあとが付かないようにするには、長期間フレーム内にカメラを格納しておく際に、フレームのラッチを開けたままにしておいてください。

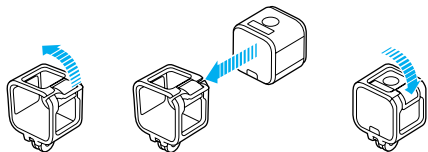
HERO5 Sessionカメラはドアが閉じた状態で 10m (33') の防水性能を備えています。水中や水辺でカメラを使用するときに、別にハウジングを取り付ける必要はありません。

注意: Standard Frame標準フレームによってカメラの防水性能がプラスされることはありません。

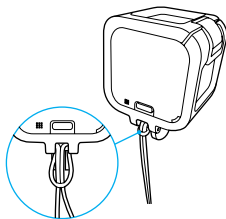
カメラのマウント

The Frame でカメラの安全を確保

1. ラッチを開きます。
2. 思い通りの方向にカメラを回転させ、フレームの中にカメラを挿入します。フレームの後部には突起したエッジがあります。カメラがそのエッジに接触して挿入されるようにしてください。
3. ラッチを閉じます。



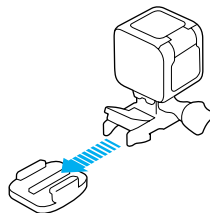
PRO ヒント: 水辺や水中でのアクティビティの間は安全性を確保するために流れ止めコードを使用し、Floaty (フローティー) (別売) を使用してカメラが沈まないようにします。マウント用突起の後ろ側にある小さな棒に流れ止めコードを巻き付けて、マウントにフレームをしっかりと固定します。詳しくは、gopro.com をご覧ください。



カメラのマウント

マウント用バックルのマウントへの取り付け

1. マウント用バックルプラグを引き上げます。
2. カチッと音がして固定されるまでバックルをマウント側にスライドさせます。
3. プラグを押し込んでバックルと同じ高さになるようにします。

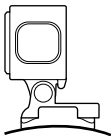


PRO ヒント: HERO5 Sessionを天地逆にマウントする場合、カメラは画像の方向を自動的に正しい状態に変更します。

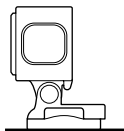
カメラのマウント

粘着性ベース マウント (曲面 + 平面) の使用

粘着性ベース マウント (曲面 + 平面) は、ヘルメット、車両、装備品の曲面部や平面部にカメラをマウントするのに便利です。マウント用バックルを使用すると、フレームを固定した粘着性ベース マウントに簡単に着脱できます。



粘着性ベース マウント (曲面)



粘着性ベース マウント (平面)

マウントのガイドライン

接着マウントを設置するときには、次のガイドラインに従ってください。

- ・ カメラを使用する 24 時間前に粘着性マウントを取り付けてください。
- ・ 粘着性マウントは滑らかな表面にのみ取り付けてください。凹凸があったり、ざらざらした表面には十分に粘着できません。マウントを取り付けるときは、マウントを固定箇所をしっかり押しつけて表面全体が接触するようにします。
- ・ 粘着性ベース マウントは清潔な表面にのみ取り付けてください。ワックスや脂分、汚れ、ホコリなどがあると接着力が弱まるため、カメラが落下する恐れがあります。
- ・ 室温で粘着性マウントを取り付けます。マウントの粘着剤は、低温環境や湿潤環境で冷えた表面や湿った表面、または室温になじんでいない表面には十分に粘着しません。
- ・ 機器 (狩猟用の機器) などにカメラを取り付けることが許可されているかどうか、州や現地の法令、法律を確認してください。コンシューマー電気製品やカメラの使用を規定する法律に常に準拠してください。

カメラのマウント

- ・ 水辺や水中でのアクティビティの間は安全性を確保するためにカメラをつなぎ、Floaty (フローティ) (別売) を使用してカメラが沈まないようにします。詳しくは、gopro.com をご覧ください。



警告: 思いがけない負傷を避けるために、カメラをヘルメットにマウントする際にはテザーを使用しないでください。

マウントの詳細情報については、gopro.com をご覧ください。

警告: カメラをヘルメットと使用するために、GoPro マウント、またはストラップと使用するときは常に、該当する安全規格に合ったヘルメットを選択してください。



実行するスポーツまたはアクティビティ専用のヘルメットを選択し、ヘルメットが使用者のサイズに適していることを必ず確認してください。ヘルメットに異常がないことを確認し、ヘルメットの安全な使用方法について、ヘルメット メーカーの使用説明書に従ってください。

ヘルメットに強い衝撃が加わったときは使用を中止し、新しいものに取り換えてください。すべての事故で負傷を保護できるヘルメットはありません。

ドアの取り外し

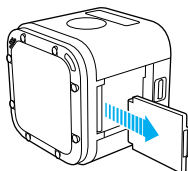
Karma Drone (別売) を接続しているなどの特定の状況では、ドアを取り外すと、ポートにアクセスしやすくなります。



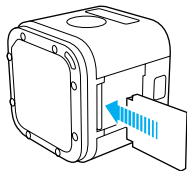
警告: 乾燥した、ほこりのない環境でカメラを使用している場合のみ、ドアを取り外します。ドアが開いているまたはドアを取り外した状態では、カメラは防水ではありません。

サイドドアを取り外す

サイド ドアを取り出すときは、まっすぐではなく、角度を付けて引き出してください。



ドアの取り付け



メンテナンス

カメラの最高の性能を引き出すために次のガイドラインを参考にしてください。

- ・ カメラはハウジングの装着なしで最大水深 10m (33') までの防水性能を備えています。水辺やホコリ、砂の多い環境でカメラを使用する前にはドアがしっかり閉じられていることを確認します。
- ・ ドアを閉じる前に、シール部分にチリやゴミがついていないことを確認します。必要に応じて、布で取り除きます。
- ・ ドアを開く前に、カメラに水やホコリがついていないことを確認します。必要であれば、カメラに真水をかけてすすぎ、布で完全に乾かします。
- ・ ドアの周囲に砂や泥などがこびりついている場合は、ドアを開ける前にカメラをぬるま湯に 15 分ほど浸して、その後十分にすすいで砂や泥を完全に取り除いてください。
- ・ 最高のオーディオ性能を引き出すためには、カメラを振るか、マイクの挿入口に息を吹きかけて、挿入口に入った水や泥を取り除きます。内部の防水メンブレンを破損から保護するために、マイク穴から圧縮した空気を吹き込まないでください。
- ・ 海水中でカメラを使用した後は必ず、カメラの外側を真水で洗浄し、柔らかい布で水気を拭き取って乾燥させてください。
- ・ レンズを清掃する際は、柔らかい、糸くずの出ない布で拭き取ってください。ゴミがレンズとトリムリングの間に挟まっている場合は、水や空気を取り除きます。レンズ周りに異物を入れしないでください。

バッテリー

HERO5 Session® カメラとバッテリーが一体型になっています。カメラからバッテリーを取り外すことはできません。

バッテリーの残量が 10% を下回ると、カメラ ステータス スクリーンに表示されているバッテリー アイコンが点滅し、バッテリーが低いことを示すメッセージが表示されます。録画中にバッテリー残量が 0% になると、ファイルが保存され、電源がオフになります。

バッテリーの持ちを良くする

気温が低すぎると、バッテリー残量が減少することがあります。低温状態でバッテリー残量を最大限に引き延ばすには、カメラを使用前に暖かい場所に置いておきます。

HERO5 Session を使用していないときは、フレーム内で回転させ シャッターボタンが押されて思いがけずカメラの電源が入らないようにしておきます。

注: カメラの表面にフレームのあとが付かないようにするには、長期間フレーム内にカメラを格納しておく際には、フレームのラッチを開けたままにしておいてください。

ビデオの撮影中にメモリーカードがいっぱいになるか、バッテリー残量がなくなると、カメラは自動的に撮影を停止し、ビデオを保存して電源が切れます。



警告: GoPro AC 充電器以外の AC 充電器を使用すると、GoPro 本体のバッテリーが破損したり、火災や液漏れが生じたりする恐れがあります。GoPro スーパーチャージャー (別売) 以外では、次のようにマークされている充電器のみを使用してください。出力 5V 1A。充電器の電圧と電流が不明の場合は、付属の USB ケーブルを使用してコンピューターに接続し、本体の充電を行ってください。

バッテリー

バッテリーの保管と取り扱い

カメラにはバッテリーなど精密機器が含まれています。本機を著しく温度の低い、または高い環境に晒さないでください。温度が著しく低い/高い条件下ではバッテリーの残量が一時的になくなったり、誤作動したりすることがあります。温度や湿度が急激に変化すると製品の内外で結露が発生することがあるので、このような環境では使用しないでください。

カメラの一体型バッテリーは修理できません。バッテリー関連の問題については、GoPro カスタマー サービスまでお問い合わせください。

カメラやバッテリーを乾燥させるために、電子レンジやヘアドライヤーなどの外部熱源を使用しないでください。水・液体に接触したことでカメラやバッテリーが破損した場合は保証の対象となりませんので注意してください。

カメラに許可されていない改造を加えないでください。許可されていない改造を行うと、安全、法令に関するコンプライアンスに抵触する、あるいはパフォーマンスを損なう恐れがあり、保証の対象外となります。



警告: 製品の投下、分解、開放、破砕、折り曲げ、変形、穿孔、裁断、電子レンジによる加熱、焼却、塗装、などを行わないでください。USB-C ポートなど、カメラの開口部に異物を入れないでください。亀裂や穴が開いている、または、水没したなど、破損した、あるいは異常が見られるときには使用を中止してください。バッテリーを分解したり、穴を開けたりすると、破裂や火災の原因になることがあります。

充電中のカメラの使用

カメラが USB 式の充電アダプターに接続されているか、同梱の USB ケーブルで GoPro AC 充電器、DC 充電器に接続されている間、ビデオや写真を撮影することができます。(コンピューター経由でカメラを充電中に撮影することはできません。) 撮影を停止しても、カメラのバッテリーは充電を続行します。

注: ドアが開いているため、充電中、カメラは防水性能を持たなくなります。

トラブルシューティング


GOPROの電源が入りません

GoProが充電されているか確認してください。カメラを充電するには、付属のUSBケーブルとコンピューターを使用します。GoPro製の充電器を使用することもできます。

ボタンを押してもGOPROが応答しません

カメラが反応しなくなったらシャッターボタンを8秒間押してカメラの電源をオフにします。このリセットによりカメラの内容と設定がすべて保存されます。


カメラのユーザー名またはパスワードを忘れた

1. メニューボタンを押してステータス情報をオンにします。
2. メニューボタンを繰り返し押して接続の設定を開きます。
3. シャッターボタン [] を押してから、メニューボタンを押して、「カメラの情報」を開きます。
4. シャッターボタンを押して、カメラのユーザー名 (ID) とパスワード (PW) を表示します。

カメラの電源を切るには？

HERO5 SessionがCaptureやGoProリモートに接続されていない時は、撮影を止めると電源は自動的にオフになります。

カメラがアプリやリモートに接続されている場合は、アプリで電源アイコンをタップするか、リモートの電源/モードボタンを押してカメラをオフにします。ワイヤレスはオンのままになります。

カメラがアプリまたはリモートの範囲外に出た、あるいは、アプリを閉じた場合は、メニューボタンを押して、「カメラの電源をオフにする」を表示し、シャッターボタン [] を押して選択します。ワイヤレスはオンのままになります。

カメラの接続と電源の両方をオフにするには、メニューボタンを押して、「Wifiをオフにする」までナビゲートし、シャッターボタン (シャッター) ボタンを押して選択します。

トラブルシューティング

プレイバックした画像が途切れます

コンピューターでプレイバック時の画像の途切れは通常、ファイルの問題ではありません。映像が抜ける場合は、原因として次の状況のいずれかが考えられます。

- ・ 互換性のないビデオプレーヤーを使用している。一部のビデオプレーヤーでは H.264 コーデックがサポートされていません。最高の結果を得るためには、デスクトップ用 Quik の最新バージョンをご使用ください。
- ・ コンピューターが HD 再生の最低要件を満たしていない。ビデオの解像度とフレームレートが高ければ高いほど、ビデオ再生時のコンピューターへの負荷も高くなります。コンピューターが再生ソフトウェアの最低要件を満たしていることを確認してください。
- ・ コンピューターが最小要件を満たしていない場合は、Protune をオフにした状態で 1080p60 で録画し、コンピューターの他のプログラムを閉じておいてください。解像度を調整してもプレイバックが改善されたときは、720p30 を試してください。

実行中のソフトウェアのバージョンを確認するには？

メニューボタンを押してステータススクリーンを表示し、「終了」が表示されるまで繰り返しそのボタンを押します。ソフトウェアのバージョンナンバーが、ステータススクリーン画面の左上部に表示されます。メニューを終了して、カメラの電源をオフにするには、メニューボタンを押します。

カメラのシリアルナンバーの調べ方

カメラのシリアルナンバーは次のいずれかの場所でご覧いただけます。

- ・ microSD カード スロットの上の、カメラの内側
- ・ 本機の microSD カード (MISC フォルダーに収納されている version.txt)
- ・ 本機が収められていたパッケージの外側

カスタマー サポート

GoPro はベスト サービスに万全を期しております。GoPro サポートについては、gopro.com/help にアクセスしてください。

登録商標

GoPro、HERO、Protune、SuperView は、米国およびその他の国々における GoPro, Inc. の商標または登録商標です。他の名称や商標は各所有者の財産です。

法的情報

国別の認定書の詳細なリストをご覧いただくには、カメラに付属の重要な製品 + 安全情報を参照するか、gopro.com/help をご利用ください。

